令和2年度 第 14 報（1月14日）

三重県のり情報

発行　三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所　三重県津市広明町323-1
Tel　059-228-1205
HP　http://www.miegyoren.or.jp/

（海況情報）1月13日調査時点

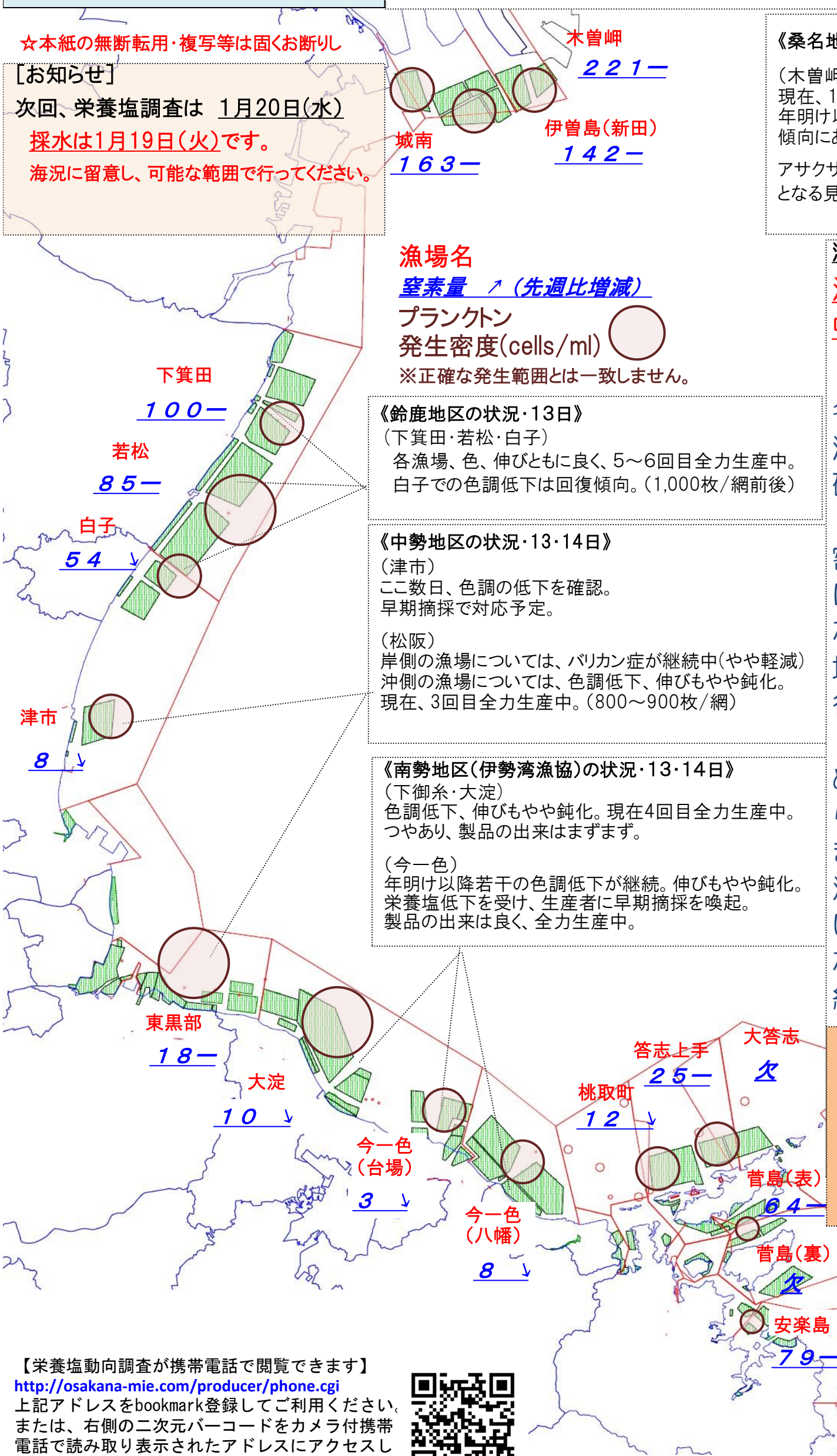
【水温】 各漁場の水温は7.1～12.6℃です。
【プランクトン】 伊勢湾内、特に鈴鹿、南勢地区で発生中。

【栄養塩量】
桑名で十分量。その他の地区で極端に少なくなっています。
今後の動向に注意して下さい。
【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値（気象庁）
予測潮位に比べて+5cm～+17cmとやや高めで推移。
12日0:00―12:00時点

★情報収集、普及活動、試験分析担当
＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5128
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室(tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室
(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

［お知らせ］
次回、栄養塩調査は　1月20日(水)
採水は1月19日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。



漁場名
窒素量　↗（先週比増減）
プランクトン
発生密度(cells/ml)
※正確な発生範囲とは一致しません。

《桑名地区の状況・13・14日》
（木曽岬・伊曽島・赤須賀）
現在、1～2回目全力生産中。色は良く、伸びはまずまず。
年明け以降一部漁場でみられたシニ葉とガサツキは減少
傾向にあり良い製品が生産されている。

アサクサノリについては現在伸長待ち。摘採は1月中旬以降
となる見込み。

《鈴鹿地区の状況・13日》
（下箕田・若松・白子）
各漁場、色、伸びともに良く、5～6回目全力生産中。
白子での色調低下は回復傾向。（1,000枚/網前後）

《中勢地区の状況・13・14日》
（津市）
ここ数日、色調の低下を確認。
早期摘採で対応予定。

（松阪）
岸側の漁場については、バリカン症が継続中(やや軽減)
沖側の漁場については、色調低下、伸びもやや鈍化。
現在、3回目全力生産中。（800～900枚/網）

《南勢地区（伊勢湾漁協）の状況・13・14日》
（下御糸・大淀）
色調低下、伸びもやや鈍化。現在4回目全力生産中。
つやあり、製品の出来はまずまず。

（今一色）
年明け以降若干の色調低下が継続。伸びもやや鈍化。
栄養塩低下を受け、生産者に早期摘採を喚起。
製品の出来は良く、全力生産中。

《鳥羽地区の状況・13日》
（桃取）
色調は維持しているものの伸びがやや鈍化。
現在4～5回目生産中。
（答志）
色調は維持、伸びは鈍化。現在5～6回目生産中。
年始以降の摘採ではノリ芽が非常に柔らかい。
（菅島）
色調は維持、伸びは鈍化しているが回復しつつある。
現在5回目生産中。

海況、注意点等
漁場栄養塩量減少。
中勢(津)～鳥羽(桃取)で極端に低下。

13日栄養塩調査にて、伊勢湾内(桑名を除く)で栄養塩が減少しています。津～伊勢各漁場では若干の色落ちが確認されました。

今のところ植物プランクトンの高密度発生はありませんが今週末にかけて暖かく穏やかな日が続く予報となり、水温上昇によるプランクトン増殖、ノリの生長による色落ちが進行する可能性があります。

幸い潮回りの大きい時期であるため海況の好転に期待しますが、しばらく降雨予報もないため楽観視もできません。天候、海況、生育状況に注視し、早期摘採、ヨゴレには網洗い、加工時では原藻洗浄を徹底するなど、海況悪化に備えた対応、品質維持への対応を行って下さい。

1月10日(日) 第 3 回汐
共 販 結 果

		※( )は昨年同期
枚　数	1,883 万枚 ※黒バラ3,404kg	(1,624 万枚)
金　額	238,869千円	(246,535千円)
平均単価	12,69円	(15.17円)

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】
http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi
上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。
または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。
＊機種によっては利用できない場合があります。

☆ノリ情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Reader